

平成 2 3 年度 施策評価

整理番号 2-2

内部評価結果

施策名	農林業の振興（林業の振興）	所管部局	所管部局長の氏名
		農林水産環境部	緒方 和之

1. 総合計画（後期基本計画）

基本方針	(政策)	I 交流経済都市	計画項目	(施策)	② 農林業の振興（林業の振興）
施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	森林・林業を取り巻く情勢は、木材需用の減少により価格の低迷や林業者の高齢化等により、依然として厳しい情勢となっている。一方、森林は国土保全や地球温暖化の防止、山地災害の防止、水源涵養、景観保全など、多面的な機能を有しており、森林の保育育成が必要である。 このため、間伐等の保育施策により、森林機能の回復や保全対策に努め、林産物生産や森資源の活用により、林業の振興を図り新たな雇用の創出を目指す。			

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)	年度	後期基本計画策定時 (H20)	年度	平成22年度実績値 (現状)	年度	目標 (H26)	年度
なし									

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業		予算額 (単位:千円)		評価結果									
			H22決算額	H23予算額 (一般財源)	事務事業評価								施策評価	
					根拠 法令	財政 負担	事業 種別	対象	実施 手法	関与と必要性 数値 説明	今後の 方向性	施策 貢献度	今後の 方向性	
1 森林整備の推進	事業内容 (実績)	担当課												
1 森林整備の推進	1 森林整備地域活動支援事業	農林整備課	8,221	8,538 (2,170)	国規定	府・一部	施設整備	法人	直・補	7	生活維持確保	現状維持	A	縮小
	森林管理に必要な地域作業に対して1ha当たり5,000円を交付 (1,617.2ha)													
	2 林業労働者新共済事業	農林整備課	3,086	3,160 (1,581)	府規定	府・一部	サービス	法人	補	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	森林組合の基幹的作業班員の雇用確保及び定着を図るため、労働者の共済事業掛金に対して支援													
	3 緑の担い手育成事業	農林整備課	1,303	1,335 (445)	府規定	府・一部	サービス	法人	補	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	森林作業員の福利厚生対策として加入する社会保険加入に係る事業主負担に対して支援													
	4 森林適正整備推進事業	農林整備課	8,778	2,158 (608)	府規定	府・一部	維持管理	市民	委・補	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持
	間伐等の実施 (間伐:38.42ha、間伐材搬出:106m3)													
	5 森林施業路開設事業	農林整備課	726	473 (473)	市規定	単費	施設整備	法人	補	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持
	森林施業路開設事業に対する補助金交付 (路線延長923m)													
	6 間伐施行事業	農林整備課	970	1,213 (1,213)	府規定	単費	維持管理	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
	森林組合が森林所有者から受託して実施する間伐について補助金を交付 (34箇所)													
7 森林総合研究所分収造林事業	農林整備課	1,351	3,811 -	国規定	他	維持管理	市民	直・委	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持	
(独) 森林総合研究所と市の契約造林地において除伐及び裾枝払を実施 (2箇所、14.37ha)														
8 市行造林事業	農林整備課	16,089	6,540 (95)	国規定	府・一部	維持管理	市民	直・委	7	生活維持確保	拡大	A	拡大	
市行造林契約地において保育施業 (36.70ha) を実施 (雪起し、下刈、除伐、間伐、枝打等)														
9 小規模林道整備事業補助金	農林整備課	909	500 (500)	市規定	単費	維持管理	団体	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
区が実施する小規模な林業用施設の維持管理及び保全に対して補助金交付 (9箇所)														
2 森林環境の保全	1 緑化資材配布事業	農林整備課	25	70 (7)	なし	単費	サービス	市民	委	4	民間補完福祉増進	現状維持	B	現状維持
年末に「門松カード」を全戸配布 (配布枚数:21,000枚)														
2 緑の少年団活動支援事業	農林整備課	109	81 (81)	なし	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	現状維持	B	縮小	
峰山長岡緑の少年団の活動に対する支援 (緑の募金活動、環境美化活動、植樹、峰山駅環境整備)														
3 放置竹林拡大防止事業	農林整備課	1,024	1,229 (615)	府規定	府・一部	維持管理	市民	委	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持	
森林に侵入した竹林の伐採、搬出 (整理伐1.02ha、刈払い1.84ha、竹材搬出630本)														
4 松林健全化促進事業	農林整備課	10,250	1,866 (6)	国規定	国等全額	維持管理	市民	直・委	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持	
景観保全等、公益的機能を果たしている最重要松林に対して松くい虫防除 (網野町、丹後町、久美浜町)														
5 松くい虫駆除・処理事業	農林整備課	1,036	2,894 -	国規定	国等全額	維持管理	市民	委	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持	
海岸沿いの防風林に対して当年枯れの松の伐倒、薬剤散布 (752本)														
6 森林環境整備事業	農林整備課	268	400 (400)	市規定	単費	サービス	市民	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持	
里山・森林内に侵入した竹林の整理伐・刈払い、竹材搬出に対して補助金交付														
4 林道の整備と活用	1 丹後縦貫林道リフレッシュ事業	農林整備課	762	- -	国規定	単費	施設整備	市民	負	7	生活維持確保	終了・廃止	A	終了・廃止
府が実施した丹後縦貫林道の舗装工事費の一部を負担 (成相線 L=181m)														
2 緑のふるさと林道整備事業	農林整備課	21,161	- -	国規定	単費	施設整備	市民	負	7	生活維持確保	終了・廃止	A	終了・廃止	
府が実施した林道整備工事費の一部を負担 (奥野線 L=640m)														
3 林道等整備事業	農林整備課	3,812	6,619 (6,619)	なし	単費	維持管理	市民	委・負	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持	
林道等の維持管理 (丹後縦貫林道)・崩土撤去、側溝修繕 (ミゾン谷線)														
5 治山・治水の推進	1 災害に強い森づくり事業	農林整備課	13,900	16,000 -	府規定	国等全額	施設整備	市民	直・委	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持
平成18年梅雨前線豪雨により被災した荒廃溪流に治山ダムを設置 (網野町下和田 1基)														
2 災害に強い森づくり事業 (緑越)	農林整備課	4,640	- -	府規定	国等全額	施設整備	市民	直・委	7	生活維持確保	現状維持	A	現状維持	
治山ダムを設置するため堆積土砂の除去 (網野町下和田)														
3 小規模治山事業 (緑越)	農林整備課	9,162	- -	府規定	府・一部	施設整備	市民	直・委	6	生命財産権利保護	現状維持	A	現状維持	
災害等により被災を受けた林地について治山事業を実施 (1箇所)														
4 小規模治山事業補助金	農林整備課	114	- -	市規定	単費	施設整備	団体	補	6	生命財産権利保護	現状維持	A	現状維持	
雪害により崩落した林地について、集落が実施する小規模保全工事に補助金交付 (1箇所)														
			計	107,696 56,887 (14,813)										

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	02森林整備地域活動支援事業
細 事 業 名	01 森林整備地域活動支援事業			決算書 P.236
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
8,221千円		8,223千円	2千円	99.9 %
目 的	森林施業の実施に不可欠な地域活動を支援し、森林の有する多面的機能を持続的に発揮させることを目的とする。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○森林整備地域活動支援事業		8,086千円	
	森林施業計画の対象となっている森林のうち、保育等の施業が必要な9齢級（45年生）以下の人工林（積算基礎森林）について、森林施業の実施に不可欠な地域活動（施業実施区域の明確化作業、歩道の整備など）を実施し、森林の有する多面的機能を持続的に発揮させることを目的として、1ha当たり5,000円を交付した。 （交付金の負担内訳 国50%、府25%、市25%）			
	団 地 名	積算基礎森林面積	交 付 金	団地代表者（交付金交付先）
	峰 山	162.86 ha	814千円	丹後地区森林組合
	大 宮	82.23 ha	411千円	丹後地区森林組合
	網 野	218.61 ha	1,093千円	丹後地区森林組合
	丹 後	110.52 ha	553千円	丹後地区森林組合
	弥 栄	95.58 ha	478千円	丹後地区森林組合
	久美浜	276.38 ha	1,382千円	丹後地区森林組合
	公 社	671.02 ha	3,355千円	(社)京都府森と緑の公社
	計	1,617.20 ha	8,086千円	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○森林整備地域活動支援推進事業			
	森林整備地域活動支援事業の推進にかかる事務費		135 千円	
	・ 確認事務費（消耗品費、公用車燃料代）		28 千円	
	・ 交付金支払事務費（消耗品費、公用車燃料代）		20 千円	
	・ 市町村推進費（職員旅費、消耗品費）		87 千円	
主 な 財 源	府補	森林整備地域活動支援交付金（75%）	6,065千円	
	府補	森林整備地域活動支援推進事業費補助金（10/10）	135千円	
評 価 ・ 課 題 等	・ 森林施業地への歩道新設や補修を行うことにより間伐などの施業の推進を図れた。 ・ 平成23年度から国の制度改正により、今まで支援対象となっていた活動が対象外になるとともに、実行経費分のみ補助されることになるため、保育等施業の停滞が懸念される。			
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課		

予 算 科 目		06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	03林業労働者支援事業																						
細 事 業 名		01 林業労働者新共済事業				決算書	P.236																				
総 合 計 画		基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	② 農林業の振興																					
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)		執 行 率																					
3,086千円		3,086千円		0千円		100.0 %																					
目的 林業労働者の福祉の向上を図り、林業労働者の確保と地域林業の振興に寄与することを目的とする。																											
主要な事務・事業及び成果の概要 森林組合の基幹的作業班員の雇用確保及び定着を図るため、林業労働者の共済事業加入に係る経費に対して支援した。 ○ 林業労働者新共済事業補助金 3,086千円 ・ 年間就労日数が100日以上の上の就労者に対し、長期事業、退職金助成事業を行った。 ・ 補助単価： 長期事業 410円/日 退職金助成事業（掛金助成） 45円/日 〃 （事務組合助成） 25円/日 ・ 補助対象： 丹後地区森林組合 <table><tr><td>区 分</td><td>就労実人数[人]</td><td>延日数[日]</td><td>事業費[千円]</td><td>補助金[千円]</td></tr><tr><td>長期事業</td><td>29</td><td>6,448</td><td>5,288</td><td>2,644</td></tr><tr><td>退職金助成事業</td><td>30</td><td>6,315</td><td>2,905</td><td>442</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td></td><td>8,193</td><td>3,086</td></tr></table>								区 分	就労実人数[人]	延日数[日]	事業費[千円]	補助金[千円]	長期事業	29	6,448	5,288	2,644	退職金助成事業	30	6,315	2,905	442	計			8,193	3,086
								区 分	就労実人数[人]	延日数[日]	事業費[千円]	補助金[千円]															
								長期事業	29	6,448	5,288	2,644															
								退職金助成事業	30	6,315	2,905	442															
								計			8,193	3,086															
主な財源 府補 林業労働者新共済事業費補助金（1/4） 1,543千円																											
評価・課題等 ・ 林業労働者の確保、福祉の向上及び地域林業の振興を図ることができた。 ・ 森林の持つ公益的機能への期待は大きくなっており、担い手の確保は重要である。労働災害の多い業種である林業に従事する労働者の労働環境の改善のためにも継続して支援していく必要がある。																											
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課																									

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		01林業総務費		03林業労働者支援事業																		
細 事 業 名		02 緑の担い手育成事業							決算書		P.236															
総 合 計 画		基本方針		Ⅰ 交流経済都市			計画項目		② 農林業の振興																	
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②			不 用 額 (②-①)			執 行 率																		
1,303千円		1,304千円			1千円			99.9 %																		
目 的		森林の維持、管理を担う森林組合の基幹的作業員の福利厚生の実を図り、また、新規若年者の確保及び定着を目的とする。																								
主要な事務・事業及び成果の概要		組合が作業班員の福利厚生対策として加入する社会保険加入に係る事業主負担に対して支援した。 ○緑の担い手育成事業補助金（京都府1/2、市1/4補助）1,303千円 ・年間就労日数200日以上作業班員の社会保険加入に係る事業主負担を補助した。 ・補助対象：丹後地区森林組合 <table><tr><td>区 分</td><td>延べ就労日数[日]</td><td>事業費[千円]</td><td>補助金[千円]</td></tr><tr><td>健康保険</td><td rowspan="2">2,630.1</td><td>672</td><td>504</td></tr><tr><td>厚生年金</td><td>1,066</td><td>799</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>1,738</td><td>1,303</td></tr></table> 対象作業員数：10人										区 分	延べ就労日数[日]	事業費[千円]	補助金[千円]	健康保険	2,630.1	672	504	厚生年金	1,066	799	計		1,738	1,303
区 分	延べ就労日数[日]	事業費[千円]	補助金[千円]																							
健康保険	2,630.1	672	504																							
厚生年金		1,066	799																							
計		1,738	1,303																							
主 な 財 源		府補 緑の担い手育成事業費補助金（1/2）							869千円																	
評 価 ・ 課 題 等		・森林の維持管理を担う森林組合の基幹的作業員の福利厚生の実を図れた。 ・森林の持つ公益的機能への期待は大きくなっており、担い手の確保は重要である。労働災害の多い業種である林業に従事する労働者の労働環境の改善のためにも継続して支援していく必要がある。																								
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課																								

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	01緑の公共事業		
細 事 業 名	02 森林適正整備推進事業			決算書 P.238		
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興		
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率		
8,778千円		8,779千円	1千円	99.9 %		
目 的	高齢級人工林の間伐等を実施及び支援することにより森林のもつ公益的機能の維持・増進を図る。					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	放置された森林の整備や手入れの遅れた高齢級人工林の間伐を行うことにより森林の機能回復を図り、地球温暖化防止に貢献した。 国・府の造林補助金（森林整備費補助金）の対象とならない高齢級（36～60年生）人工林の間伐等を実施することで、林木の健全な成長を促すとともに森林のもつ公益的機能の維持増進を図った。					
	・ 森林適正整備推進工事（補助率：京都府50%） 5,344千円					
	区 分	実施箇所	工 種	事業量	事業費	
	市行造林地	網野町新庄地内	間伐	8.94ha	2,373千円	
		久美浜町女布地内	間伐	5.00ha	1,323千円	
		久美浜町三谷地内	間伐	5.00ha	1,648千円	
			間伐材搬出	25㎡		
	・ 森林適正整備推進事業費補助金（補助率：京都府50%、市10%） 3,434千円					
	区 分	実施箇所	工 種	事業量	事業費	補助金
	私有林	20か所	間伐	19.48ha	5,725千円	3,434千円
間伐材搬出			81㎡			
事業実施主体：丹後地区森林組合						
(実施箇所町別内訳)						
網野町 11か所						
久美浜町 9か所						
主 な 財 源	府補 緑の公共事業費補助金（1/2）			5,523千円		
評 価 ・ 課 題 等	・ 高齢級の人工林（市行造林、私有林）の間伐等を実施及び支援することにより、森林の適正な整備が図れた。 ・ 間伐材の売り払い収益による事業費負担の軽減を図るため、搬出のための作業路等の設置への支援が必要。					
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課				

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		02森林整備費		03森林整備事業																																	
細 事 業 名		01 森林施業路開設事業							決算書	P.240																															
総 合 計 画		基本方針 I 交流経済都市				計画項目 ② 農林業の振興																																			
決 算 額 ①			最 終 予 算 額 ②			不 用 額 (②-①)			執 行 率																																
726千円			726千円			0千円			100.0 %																																
目 的		森林整備の核となる事業で、作業道開設に対する府森林整備事業への上乗せ補助を行い、林家の負担軽減を図り、健全な森林の造成、多面的機能の増進、森林の有効利用を図る。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要		森林施業路開設を支援することにより受益者負担の軽減を図るとともに、間伐等の施業の推進を図った。 森林組合が森林所有者から受託して実施する作業道の開設について補助金を交付した。 ・ 森林施業路開設補助金 726千円 ※補助率：京都府森林施業省力化促進事業における査定経費の50%以内 (単位：m、千円) <table><tr><th>実施箇所</th><th>路線名</th><th>延長</th><th>幅員</th><th>事業費</th><th>補助金</th></tr><tr><td>網野町木津</td><td>熊谷線</td><td>495</td><td>2.5</td><td>609</td><td>304</td></tr><tr><td>久美浜町出角</td><td>出角線</td><td>233</td><td>2.5</td><td>509</td><td>255</td></tr><tr><td>久美浜町市野々</td><td>スガマチ線</td><td>195</td><td>2.5</td><td>334</td><td>167</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>923</td><td></td><td>1,452</td><td>726</td></tr></table> 事業実施主体：丹後地区森林組合										実施箇所	路線名	延長	幅員	事業費	補助金	網野町木津	熊谷線	495	2.5	609	304	久美浜町出角	出角線	233	2.5	509	255	久美浜町市野々	スガマチ線	195	2.5	334	167	計		923		1,452	726
実施箇所	路線名	延長	幅員	事業費	補助金																																				
網野町木津	熊谷線	495	2.5	609	304																																				
久美浜町出角	出角線	233	2.5	509	255																																				
久美浜町市野々	スガマチ線	195	2.5	334	167																																				
計		923		1,452	726																																				
主な財源																																									
評価・課題等		施業路は、間伐材搬出を実施するために必要なものであり、国府の方針として利用間伐が今後 も推進されることから、施業路の重要性がますます高まってくるため、本事業による継続的な支 援が必要。																																							
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課																																							

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	03森林整備事業									
細 事 業 名	02 間伐施行事業				決算書	P.240							
総 合 計 画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	② 農林業の振興								
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)	執 行 率								
970千円		971千円		1千円	99.8 %								
目 的	森林整備の核となる事業で、間伐に対する府森林整備事業への上乗せ補助を行い、林家の負担軽減を図り、健全な森林の造成、多面的機能の増進、森林の有効利用を図る。												
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	私有林の間伐事業への支援を行うことで、森林所有者の負担軽減を図り、森林整備を促進した。 森林組合が森林所有者から受託して実施する間伐について補助金を交付した。												
	・ 間伐施業補助金				970 千円								
	※補助率：京都府森林整備事業における査定経費の20%以内												
	(単位：ha、千円)												
	<table><tr><td>実施箇所</td><td>面積</td><td>査定経費</td><td>補助金</td></tr><tr><td>34か所</td><td>20.00</td><td>4,958</td><td>970</td></tr></table>						実施箇所	面積	査定経費	補助金	34か所	20.00	4,958
実施箇所	面積	査定経費	補助金										
34か所	20.00	4,958	970										
	事業実施主体：丹後地区森林組合												
	(町別内訳)												
	峰山町		4か所										
	大宮町		5か所										
	網野町		2か所										
	丹後町		5か所										
	弥栄町		4か所										
	久美浜町		14か所										
主 な 財 源													
評 価 ・ 課 題 等	・ 森林の適正な整備には、森林所有者の負担軽減を図り、間伐を促進する必要がある。 ・ 国府において利用間伐を推進する方向であり、本事業による支援を継続して実施していく必要がある。												
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課											

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	04森林総合研究所分収造林事業		
細 事 業 名	01 森林総合研究所分収造林事業				決算書	P.240
総 合 計 画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	② 農林業の振興	
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)		執 行 率
1,351千円		1,355千円		4千円		99.7 %
目 的	独立行政法人森林総合研究所分収造林契約地の保育施業を行うことにより、集落所有山林の財産形成及び保安林機能（水源涵養、土砂流出防止）の確保を図る。					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	独立行政法人森林総合研究所分収造林契約地（京丹後市と独立行政法人森林総合研究所との2者契約地）の適切な保育施業を実施し、森林整備を図った。					
	・ 消耗品費（事務用品代） 34 千円					
	・ 燃料費（公用車燃料代） 13 千円					
	・ 工事請負費 1,167 千円					
	団 地 名	場 所	工事内容	事業量	事業費	
	二 俣	久美浜町二俣地内	除伐Ⅱ	11.07ha	788千円	
	円 上 寺	久美浜町市野々地内	裾枝払	3.30ha	379千円	
	計			14.37ha	1,167千円	
	・ 役務費（森林国営保険：円上寺団地1件） 74 千円					
	・ 補償補填及び賠償金 63 千円 作業道開設工事に伴う伐採造林木売払収益分収金 （布袋野生産森林組合 27千円、二俣区 36千円）					
主 な 財 源	諸収入	森林総合研究所分収造林事業収入				1,214千円
	諸収入	森林総合研究所分収造林事業収入（森林国営保険分）				74千円
	諸収入	森林総合研究所分収造林事業収入（伐採木販売収益配当金分）				63千円
評 価 ・ 課 題 等	適切な保育等の実施により、山林の財産形成及び保安林機能の確保が図られた。					
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課				

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		02森林整備費		05市行造林事業			
細 事 業 名		01 市行造林事業							決算書	P.240	
総 合 計 画		基本方針			I 交流経済都市		計画項目		② 農林業の振興		
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②			不 用 額 (②-①)			執 行 率			
16,089千円		44,335千円			28,246千円			36.2 %			
目的		市行造林地における植栽木の財産形成と森林機能の確保を図るため、計画的な保育施業を実施する。									
主要な事務・事業及び成果の概要	市行造林契約地において、分収契約（市、各区）に基づき、計画的に保育施業を実施した。										
	○保育施業工事 15,908千円										
	工 種		事業量		金 額						
	雪起し		7.94ha		641千円						
	下刈		9.17ha		1,290千円						
	除伐		2.00ha		389千円						
	間伐		7.50ha		1,209千円						
	枝打		7.80ha		2,110千円						
	被害地造林		1.06ha		714千円						
	鳥獣害防止		1.23ha		4,453千円						
	作業路開設		1,499m		4,364千円						
	間伐材搬出		117 m ³		738千円						
	○事務費（消耗品費、燃料費等） 46千円										
	○補償補填及び賠償金（間伐材売払代金収益配当） 135千円 久美浜町坂谷、女布 152 m ²										
	参考		繰越明許費を除いた最終予算額				16,157千円				
		実質的な予算執行率				99.5%					
■平成23年度への繰越事業											
市行造林事業 平成23年12月完成予定 28,178千円 （間伐・枝打・除伐等55.1ha、獣害防止柵2,386m、作業路等2,850m）											
主な財源	府補	森林整備費補助金（48％～85％） 12,307千円									
	府補	森林整備活性化支援事業補助金（3％） 718千円									
	市債	市行造林事業債（公有林整備事業債） 1,500千円									
	財産収入	分収林売払収入 135千円									
評価・課題等	・ 造林地の保育施業（下刈、除・間伐、枝打等）を計画的に行うことにより、植林の成長を促進し、財産的価値を確保するとともに、森林の二酸化炭素（CO ₂ ）の吸収効率が高まり、地球温暖化防止等、森林の多面的機能の確保に寄与した。 ・ 市内森林の公益的機能保全にはさらなる適正保育を実施する必要がある。また、国の方針として切捨間伐から搬出間伐へと移行しており、今後間伐材搬出のための作業路の開設が必要となる。										
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課									

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		02森林整備費		07林道整備事業															
細 事 業 名		01 小規模林道整備事業補助金								決算書		P.240											
総 合 計 画		基本方針		Ⅰ 交流経済都市				計画項目		② 農林業の振興													
決 算 額 ①				最 終 予 算 額 ②				不 用 額 (②－①)				執 行 率											
909千円				986千円				77千円				92.1 %											
目 的		林道の適正な維持管理・保全を図るため、地元営小規模林道整備事業に係る機械借上費、原材料費について支援を行う。																					
主要な事務・事業及び成果の概要		各地区が実施する小規模な林業用施設の維持管理及び保全に対して支援を行った。 ・小規模林道整備事業支援補助金 909千円 <table><tr><td>区 分</td><td>箇所数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>網 野 町</td><td>2</td><td>251千円</td></tr><tr><td>久 美 浜 町</td><td>7</td><td>658千円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>9</td><td>909千円</td></tr></table>										区 分	箇所数	補助金額	網 野 町	2	251千円	久 美 浜 町	7	658千円	合 計	9	909千円
区 分	箇所数	補助金額																					
網 野 町	2	251千円																					
久 美 浜 町	7	658千円																					
合 計	9	909千円																					
主な財源																							
評価・課題等		地元営の事業であり、早期の事業着手を行うとともに、必要最小限の資材等で現状回復が図られ、効果があった。																					
事 業 所 管 課				農林水産環境部／農林整備課																			

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	04緑化推進事業		
細 事 業 名	01 緑化資材配布事業				決算書	P.236
総 合 計 画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	② 農林業の振興	
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)		執 行 率
25千円		34千円		9千円		73.5 %
目 的	緑化資材の配付により、松資源の保護と緑化意識の啓発を図る。					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	年末に「門松カード」を全戸配付した。 ○ 印刷製本費 25 千円 「門松カード」（丹後地方林業振興会と連名）の印刷 配布枚数：21,000枚 金 額：50千円（京丹後市25千円、丹後地方林業振興会25千円）					
主 な 財 源						
評 価 ・ 課 題 等	「門松カード」の全戸配付により松の保全に関する意識啓発が図れた。					
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課				

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	01林業総務費	04緑化推進事業
細 事 業 名	02 緑の少年団活動支援事業			決算書 P.236
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②－①)	執 行 率
109千円		109千円	0千円	100.0 %
目 的	緑と親しみ、緑を愛し、緑を育てる活動を通じて人格形成に取り組む峰山長岡緑の少年団の活動に対する支援を通じ、地域緑化・環境美化の意識の高揚を図る。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	緑と親しみ、緑を愛し、緑を育てる活動を通じて、ふるさとを愛し、そして人を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした団体で、地元の長岡区、府、市からの助成を受けて平成2年度から活動している。 平成22年度は、長年の活動が評価され、「緑の少年団奨励賞」、「緑の少年団育成成功労賞」を受賞した。 ○峰山・長岡緑の少年団活動費補助金 109 千円 〔主な活動内容〕 ・緑の募金街頭募金活動 ・地区の環境美化活動 ・苗木の植樹 ・KTR峰山駅環境整備（周辺清掃と花壇づくり） ・団旗の更新 〔団員数〕 14人			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	・少年団の活動を通して、地域緑化・環境美化への意識啓発が図れた。 ・少子化等の影響で団員の確保が年々困難になっており、少年団活動の広報など、団員確保に対する支援が必要。			
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課		

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	01緑の公共事業												
細 事 業 名	03 放置竹林拡大防止事業			決算書 P.238												
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興												
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率												
1,024千円		1,024千円	0千円	100.0 %												
目 的	人工林等に侵入した竹の伐採等により森林の有する多面的機能の維持増進を図る。また、伐採竹を農業用などの資材として利用することで資源の有効活用を図る。															
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	放置竹林による森林侵食を防ぐため、森林に侵入した竹林の伐採、搬出を行った。															
	・ 放置竹林拡大防止工事 1,024千円															
	<table><tr><td>工 種</td><td>実施箇所</td><td>事業量</td></tr><tr><td>整 理 伐</td><td>大宮町五十河地内</td><td>1.02ha</td></tr><tr><td>刈 払 い</td><td>大宮町明田・三重地内</td><td>1.84ha</td></tr><tr><td>竹 材 搬 出</td><td>大宮町五十河地内</td><td>630本</td></tr></table>				工 種	実施箇所	事業量	整 理 伐	大宮町五十河地内	1.02ha	刈 払 い	大宮町明田・三重地内	1.84ha	竹 材 搬 出	大宮町五十河地内	630本
	工 種	実施箇所	事業量													
	整 理 伐	大宮町五十河地内	1.02ha													
刈 払 い	大宮町明田・三重地内	1.84ha														
竹 材 搬 出	大宮町五十河地内	630本														
主 な 財 源	府補 緑の公共事業費補助金（1/2）			504千円												
評 価 ・ 課 題 等	・ 人工林等に侵入した放置竹林の伐採、過年度に整理伐をした箇所の笹類の刈払い、伐採竹の資源としての有効活用（竹炭等）が図れた。 ・ 整理伐実施以降の刈払いの奨励による伐採跡地の適正な管理及び伐採竹の資材としての有効活用を促進していく必要がある。															
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課														

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	02松くい虫防除事業
細 事 業 名	01 松林健全化促進事業			決算書 P.238
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
10,250千円		10,341千円	91千円	99.1 %
目 的	公共施設、集落の近隣地の松林を松くい虫被害から守るとともに、海岸沿いの防風林（網野、丹後、久美浜）の機能の確保並びに風致景観等の保全を図る。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	景観保全等、公益的機能を果たしている最重要松林に樹幹注入剤による防除を行い、松くい虫被害の拡大防止を図った。 対象は網野町、丹後町、久美浜町の高度公益機能森林のみで、樹幹注入剤の有効期限の関係で4年周期で事業実施（平成22年度は18年度の実施箇所）			
	・ 消耗品費（樹幹注入表示板）			21 千円
	・ 松くい虫防除事業委託料（秋期：樹幹注入）			10,229 千円
	委託先	事業実施箇所	対象松本数	薬剤本数
	丹後地区 森林組合	網野町掛津地内	101本	627本
丹後町間人・平・上野・袖志地内		473本	2,551本	
久美浜町湊宮地内		46本	242本	
計		620本	3,420本	
主 な 財 源	府補 松くい虫駆除防除事業費補助金（10/10）			10,228千円
評 価 ・ 課 題 等	・ 樹幹注入による松くい虫被害予防対策の実施により松林のもつ公益的機能及び景観保全を図れた。 ・ 平成22年度は異常な猛暑により松くい虫被害が例年になく深刻であった。今後もこういった異常気象が懸念されるためますます樹幹注入による予防対策が必要である。			
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課		

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		02森林整備費		02松くい虫防除事業		
細 事 業 名		02 松くい虫駆除・処理事業							決算書	P.238
総 合 計 画		基本方針		Ⅰ 交流経済都市			計画項目		② 農林業の振興	
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②			不 用 額 (②-①)			執 行 率		
1,036千円		1,068千円			32千円			97.0 %		
目的		公共施設、集落の近隣地の松林を松くい虫被害から守るとともに、海岸沿い防風林の機能の確保並びに風致景観等の保全を図る。								
主要な事務・事業及び成果の概要		海岸沿いの防風林（網野町、久美浜町）の機能確保及び風致景観等の保全が図れた。 当年枯れの松の伐倒、薬剤散布を行い、景観維持や松林の健全な育成、松くい虫被害の蔓延防止を図った。								
		・ 松くい虫防除事業委託料（秋期：伐倒駆除） 1,036 千円								
		委託先				事業実施箇所		本数		材積
		丹後地区森林組合				網野町掛津地内		557本		46.30 m ³
久美浜町湊宮地内						195本		25.70 m ³		
				計		752本		72.00 m ³		
主な財源		府補 松くい虫駆除防除事業費補助金（10/10）							1,012千円	
評価・課題等		・ 松くい虫被害木の適切な処理により松くい虫被害の蔓延防止を図れた。 ・ 平成22年度は異常な猛暑により例年を上回る松くい虫の被害が発生し、対応が追いつかなかった。今後も異常気象により広範囲にわたって大きな被害が出ることが懸念されるため、秋期駆除だけでなく春期駆除も行っていく必要がある。								
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課								

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		02森林整備費		10森林環境整備事業																																	
細 事 業 名		01 森林環境整備事業								決算書		P.242																													
総 合 計 画		基本方針		Ⅰ 交流経済都市				計画項目		② 農林業の振興																															
決 算 額 ①				最 終 予 算 額 ②				不 用 額 (②-①)				執 行 率																													
268千円				268千円				0千円				100.0 %																													
目 的		放置された竹林を整備し、有効活用のために搬出することで、森林や里山の健全な形成を図る。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要		○里山環境整備事業費補助金268千円 里山・森林内に侵入した竹林の整理伐・刈払い、竹材搬出（資材として活用するものに限る）に対して補助金交付を行い里山環境の保全と有害鳥獣の温床化防止を図った。 補助金の交付対象者は、森林所有者など（個人でも対象）で、事業実施対象となる竹林面積は、申請者一人当たり0.1ha未満 ・整理伐：竹林の皆伐 ・刈払い：整理伐翌年以降の筍、ササ類の刈払い ・竹材搬出：整理伐により伐採した竹の搬出（資材として活用するものに限る。） <table><tr><th>事業区分</th><th>事業量</th><th colspan="2">実施箇所</th><th>事業費</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>整理伐</td><td>0.33ha</td><td>5か所</td><td>峰山(3)、網野(1)、久美浜(1)</td><td>156千円</td><td>156千円</td></tr><tr><td>刈払い</td><td>0.13ha</td><td>2か所</td><td>峰山(1)、大宮(1)</td><td>18千円</td><td>18千円</td></tr><tr><td>竹材搬出</td><td>786本</td><td>4か所</td><td>峰山(2)、網野(1)、久美浜(1)</td><td>94千円</td><td>94千円</td></tr><tr><td>計</td><td>0.46ha 786本</td><td>11か所</td><td>峰山(6)、大宮(1)、網野(2)、久美浜町(2)</td><td>268千円</td><td>268千円</td></tr></table> 実施主体数：6人（峰山町3人、大宮町1人、網野町1人、久美浜町1人）										事業区分	事業量	実施箇所		事業費	補助金額	整理伐	0.33ha	5か所	峰山(3)、網野(1)、久美浜(1)	156千円	156千円	刈払い	0.13ha	2か所	峰山(1)、大宮(1)	18千円	18千円	竹材搬出	786本	4か所	峰山(2)、網野(1)、久美浜(1)	94千円	94千円	計	0.46ha 786本	11か所	峰山(6)、大宮(1)、網野(2)、久美浜町(2)	268千円	268千円
事業区分	事業量	実施箇所		事業費	補助金額																																				
整理伐	0.33ha	5か所	峰山(3)、網野(1)、久美浜(1)	156千円	156千円																																				
刈払い	0.13ha	2か所	峰山(1)、大宮(1)	18千円	18千円																																				
竹材搬出	786本	4か所	峰山(2)、網野(1)、久美浜(1)	94千円	94千円																																				
計	0.46ha 786本	11か所	峰山(6)、大宮(1)、網野(2)、久美浜町(2)	268千円	268千円																																				
主な財源																																									
評価・課題等		・放置竹林伐採及び刈払いにより、森林の持つ公益的機能の確保及び地域環境の改善並びに竹材の有効活用（竹炭等）が促進された。 ・刈払いの奨励（再竹林化の防止のため）に力を入れていく必要があるとともに、伐採竹の資源としての有効活用への取組を支援していく必要がある。																																							
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課																																							

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	06丹後縦貫林道整備事業			
細 事 業 名	01 丹後縦貫林道リフレッシュ事業					決算書	P.240
総 合 計 画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	② 農林業の振興		
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)		執 行 率	
762千円		762千円		0千円		100.0 %	
目 的	丹後縦貫林道リフレッシュ事業で整備している成相線及び大内線において、路面沈下及び残土場の法面崩壊により下流水路の路肩が崩壊したことから、京都府が行う改修工事に対して負担する。						
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	成相線及び大内線の舗装、残土場法面及び下流水路の路肩補修事業費の一部を負担した。						
	・ 事業負担金						
	府宮丹後縦貫林道リフレッシュ事業			762千円			
	【事業内容】						
	事業費 7,623千円 負担率10% 成相線：L＝181m 舗装 成相線、大内線：残土場法面復旧一式 成相線：残土場下流水路路肩補修 L＝38.0m						
主 な 財 源	市債 丹後縦貫林道リフレッシュ事業債（合併特例債）					700千円	
評 価 ・ 課 題 等	・ 京丹後市管内の整備が完了し、森林整備の促進が見込まれるとともに、緊急時の迂回路の確保ができた。 ・ 広域幹線林道の整備により、森林の有効活用と保全が図られるとともに、観光資源のネットワーク化の促進に寄与した。 ・ 完成後の林道は、市が譲り受けて管理することになり、維持管理経費の負担が課題となる。						
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課					

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	06丹後縦貫林道整備事業
細 事 業 名	02 緑のふるさと林道整備事業			決算書 P.240
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
21,161千円		21,187千円	26千円	99.8 %
目 的	丹後尾根森林の豊かな自然を活用した観光ネットワークによる地域振興、広域的な森林利活用・保全のため、広域林道整備を促進する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	森林の有効活用と保全、道路ネットワーク化により、地域の活性化を図るために実施された「府営林道整備事業」の事業費の一部を負担した。 丹後縦貫林道大内線から国道312号を結ぶ奥寄線の完成により、森林の有効活用と保全が図られるとともに、観光資源のネットワーク化の促進に寄与した。 ・府営緑のふるさと林道（奥寄線）整備事業負担金 15,864千円 ・補償補填及び賠償金 5,294千円 土地の使用に関して生ずる損失補償 補償面積：17,646㎡ ・事務費（公用車ガソリン代） 3千円 【事業内容】 総事業費 158,657千円 負担率10% 延長 L=640m 1工区（大内峠側） 事業費 79,999千円 L=420m 2工区（水戸谷峠側） 事業費 78,658千円 L=220m			
主 な 財 源	市債 緑のふるさと林道建設事業債（合併特例債）			15,000千円
評 価 ・ 課 題 等	計画的に事業執行が行われ、平成22年度末に完成したことから、今後林業振興だけでなく、広く観光振興に寄与することが期待される。			
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課		

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	07林道整備事業
細 事 業 名	02 林道等整備事業			決算書 P.240
総 合 計 画	基本方針	I 交流経済都市	計画項目	② 農林業の振興
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
3,812千円		3,813千円	1千円	99.9 %
目 的	森林機能の確保と森林資源の活用保全に資する森林内作業を容易にするため、林道の適切な維持管理を行う。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	森林の活用と保全のために必要な林道等の適正な維持管理（草刈、修繕）を実施した。 森林整備を行うために必要な林道の適正な維持管理を行い、民有林等の森林整備の実施に寄与した。 ・治山・林道積算システム保守管理委託料 355千円 ・丹後縦貫林道維持管理業務委託料（大鼓山線） 2,021千円 ・林道修繕工事（ミソソ谷線） 189千円 崩土撤去、側溝修繕 ・丹後縦貫林道維持管理負担金（成相線、大内線） 1,247千円			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	林道の維持管理を実施することにより、通行車両等の安全確保及び適切な森林整備ができた。			
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課		

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	03森林整備事業		
細 事 業 名	04 災害に強い森づくり事業				決算書	P.240
総 合 計 画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	② 農林業の振興	
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②－①)		執 行 率
13,900千円		17,625千円		3,725千円		78.8 %
目 的	台風・豪雨等により荒廃した森林及び溪流において、土砂・流木等の流失による再度災害を防止するため、治山施設等を整備することにより災害に強い森の整備を図る。					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	平成18年の梅雨前線豪雨災害において、林地崩壊による土砂流出があった荒廃溪流に治山ダムを設置し、下流域の農業用施設・住家等の安全を確保した。					
	・消耗品費（事務用品代）198千円					
	・燃料費（公用車燃料代）52千円					
	・工事請負費13,650千円					
	網野町下和田地区 治山ダム 1基					
	参考		繰越明許費を除いた最終予算額		13,900千円	
			実質的な予算執行率		100.0%	
	■平成23年度への繰越事業3,725 千円					
	中津地区治山施設異常堆積土除去工事3,605 千円					
	事務費120 千円					
	平成23年6月完成					
主 な 財 源	府委 災害に強い森づくり事業委託金（10/10）				13,900千円	
評 価 ・ 課 題 等	治山施設の設置により下流域の住家等の安全確保が図れた。					
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課				

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		02森林整備費		03森林整備事業			
細 事 業 名		04 災害に強い森づくり事業（繰越）							決算書		P.240
総 合 計 画		基本方針		Ⅰ 交流経済都市			計画項目		② 農林業の振興		
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②			不 用 額 (②－①)			執 行 率			
4,640千円		4,650千円			10千円			99.7 %			
目 的		台風・豪雨等により荒廃した森林及び溪流において、土砂・流木等の流失による再度災害を防止するため、治山施設等を整備することにより災害に強い森の整備を図る。									
主要な事務・事業及び成果の概要		平成18年の梅雨前線豪雨災害において、林地崩壊による土砂流出があった荒廃溪流に治山ダムを設置し、下流域の農業用施設・住家等の安全を確保した。 ・消耗品費（事務用品代）4千円 ・工事請負費4,636千円 網野町下和田地区 異常堆積土除去 1式 4,300千円 網野町下和田地区 本数調整伐(0.8ha) 336千円									
主 な 財 源		府委 災害に強い森づくり事業委託金（10/10）							4,636千円		
評価・課題等		治山施設の機能回復により下流域の住家等の安全確保が図れた。									
事 業 所 管 課		農林水産環境部／農林整備課									

予 算 科 目		06農林水産業費		02林業費		02森林整備費		08小規模治山事業				
細 事 業 名		01 小規模治山事業（繰越）								決算書		P.242
総 合 計 画		基本方針		Ⅰ 交流経済都市				計画項目		② 農林業の振興		
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②				不 用 額 (②－①)				執 行 率		
9,162千円		10,000千円				838千円				91.6 %		
目 的		災害等により被災した林地が崩壊することにより、近接する住居等に被害を与えないように治山事業を実施し、市民の安心、安全を確保する。										
主要な事務・事業及び成果の概要		災害等により被災した林地について、森林の機能回復を図るため治山事業を実施した。 治山事業の実施により、林地の多面的機能の確保、林地の保全が図られた。あわせて、林地に隣接する住家、公共施設等の災害防止に寄与した。 ・ 消耗品費（事務用品） 58千円 ・ 工事請負費 9,104千円 久美浜町引土地区 山腹工 0.04ha										
主な財源		分担金 小規模治山事業分担金 979千円								府補 小規模治山事業費補助金（1/2） 3,950千円		
評価・課題等		本事業により、林地の多面的機能の確保、林地に近接する住家等の災害防止に寄与し安心・安全が確保できた。										
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課										

予 算 科 目	06農林水産業費	02林業費	02森林整備費	08小規模治山事業		
細 事 業 名	02 小規模治山事業補助金				決算書	P.242
総 合 計 画	基本方針	Ⅰ 交流経済都市		計画項目	② 農林業の振興	
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)		執 行 率
114千円		114千円		0千円		100.0 %
目 的	災害等により崩落した林地について、集落が実施する小規模な保全工事に要する経費について支援を行う。					
主要な事務・事業及び成果の概要	平成23年1月1日に発生した雪害により崩落した林地について、集落が実施する小規模な保全工事に要する経費のうち、機械経費について補助金による支援を行った。 小規模治山事業により被災した林地の機能が回復し、林地の多面的機能の確保、保全、あわせて林地に隣接する住家等の被災予防が図られた。 ・ 小規模治山事業補助金 114千円 久美浜町 1か所					
主な財源						
評価・課題等	地元営の事業であり、早期の事業着手を行うとともに、必要最小限の資材等で現状回復が図られ、効果があった。					
事業所管課		農林水産環境部／農林整備課				